



研究キーワード 持続性, 人工生態系, 適正技術, バイオリージョナリズム, 文明

荒田 鉄二

ARATA, Tetsuji

人間形成教育センター長, 国際交流センター長
教授

所属…環境学部 環境学科 大学院 環境経営研究科 環境学専攻
人間形成教育センター

 t2-arata@kankyo-u.ac.jp

■専門分野 環境哲学, 持続性学, 文明論

現在の研究テーマ

- ・持続不可能性の根源に関する研究
- ・文明の避難場所づくりに関する研究
- ・未来世代の権利の制度化に関する研究

■著書

- ・地球市民の心と知恵 (共著), 21世紀の環境と文明を考える会, 1997年9月, 中央法規

■論文

- ・地政学が語る西洋の終わり ― 国民国家を破壊した資本主義 (単著), Vol.33 No.10, 2025年, NPO法人環境文明21
- ・なぜ世界は持続可能にならないのか (単著), Vol.33 No.6, 2025年, NPO法人環境文明21
- ・「成長」という呪縛 (単著), 環境と文明, Vol.32 No.2, 2024年, NPO法人環境文明21
- ・人間にできて, AIにはできないこと (単著), 環境と文明, Vol.31 No.9, 2023年, NPO法人環境文明21
- ・過剰開発: ドイツに行って考えたこと (単著), KIESS MAIL NEWS, 2020年1月, NPO法人循環共生社会システム研究所
- ・ローマは1日にして滅びずーガブリエルとオルテガをめぐるー (単著), KIESS MAIL NEWS, 2018年12月, NPO法人循環共生社会システム研究所

■所属学会 地球システム・倫理学会, 環境社会学会 ほか

■取得学位 修士 (農学) (東京農工大学)

■略歴

- 1985年3月 千葉大学 園芸学部 環境緑地学科 卒業
- 1985年4月 株式会社 エックス都市研究所 研究員
- 1992年3月 東京農工大学 大学院 農学研究科 環境保護学専攻 (修士課程) 修了
- 1993年7月 21世紀の環境と文明を考える会 (1999年10月にNPO法人 環境文明21に改称) 主任研究員
- 2004年4月 吉備国際大学 政策マネジメント学部 (環境リスクマネジメント学科) 准教授
- 2009年4月 鳥取環境大学環境マネジメント学科准教授
- 2018年10月 公立鳥取環境大学環境学部環境学科教授, 大学院環境経営研究科環境学専攻教授

《研究内容の紹介・授業の特徴等》

環境NPO職員だった頃から環境倫理に関するプロジェクトに関わってきました。環境倫理の主要な論点に世代間倫理があります。現在は、司法制度を通じて未来世代の権利を守ることを念頭に、未来世代の権利の制度化に関する研究に取り組んでいます。